



令和5年10月31日(火) 10:00～15:00

低温科学研究所 研究棟2F講義室において、「部局・分野横断技術交流会」を開催しました。

【目的】

コーディネーター：

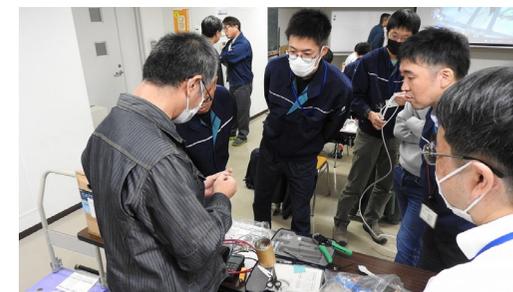
低温科学研究所 森 章一，佐藤 陽亮，千貝 健，高塚 徹

日常の業務の中で電気・電子機器等の故障で困った経験をしたことがあるかもしれません。その時、電線が切れている、また接続端子が外れている、半田付けの不良など、一見すぐに直せそうな場合も多々あります。しかしそのような時にある程度の知識や経験が無いと、修理を躊躇したり、また修理してもショートを起こすなど、より不具合を生じさせることになるかもしれません。そんな時に問題なく自分で修理が出来るようになることを目指し、修理する上での注意点や正しい工具の選び方や使い方などを、実習を通して学ぶ。

【実習】

電気系修理の際に最も重要となる電気・電子機器への電源の遮断方法など、安全対策について説明を行い、テーブルタップの製作から実習を開始しました。そのために状況に応じた必要となる圧着端子の別選定方法や使用方法などを学びました。次に、はんだごてを用いた基板への半田付け方法を学んだ後、実際に簡単な部品を基板に半田付けし、自作したテーブルタップを使って、家庭用コンセントから電源を取り、スイッチを用いてLEDを点灯させる回路の製作を行いました。また、事前に受講者から質問を募り、実習の中でそれに答えながら進める形が取られ、質問に沿って、電気配線の絶縁方法や防水対策、またLANケーブルのコネクタの接続方法などを講師が丁寧に説明する場面も見られました。受講者から「初歩的な技術の実習ではあったが、とても参考になった」、「ビデオカメラを使った説明が分かりやすかった」、「今後自分で修理にチャレンジしてみたい」、「もう一度開催してほしい」などの感想が寄せられました。本実習は基礎的な技術のみで構成しましたが、一通り学ぶことにより簡単な修理であれば自分で行うのに十分な内容となっており、今後の業務における積極的な活用が期待されます。

参加者：13名（コーディネーターを除く）



実習の様子

CoSMOSでは、技術職員が自ら企画、運営、講師を担い、各自の持つスキルの継承・伝達・強化を図るとともに、異分野交流による技術職員同士の全学的な人材交流・技術情報交流・技術強化を目的とした技術交流会企画コーディネーターを募集しています。詳細はHPでご確認ください。

企画フォローアップはマルチスキル人材育成プロジェクト担当が行っております。
CoSMOS HP <https://cosmos.gfc.hokudai.ac.jp/>

研究支援人材育成プログラム実施専門部会 マルチスキル人材育成プロジェクト

実施専門部会長：	岡 征子	創成研究機構
担当：	高塚 徹	低温科学研究所
委員：	佐藤 浩幸	北方生物圏フィールド科学センター
委員：	遠藤 礼暁	電子科学研究所
委員：	佐藤 陽亮	低温科学研究所
委員：	阿保 憲史	アイソトープ総合センター